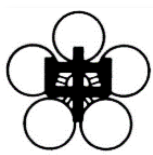


＜校訓＞白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
平成30年度 第9号
平成30年 9月4日
校長 水谷 智子

『仲間と共にバージョンアップ！』 ～二学期始業式式辞から～

おはようございます。今朝、元気に登校してきた皆さんに会えて、うれしく思っています。1学期の終業式では、「今年の夏は一度きり。一年生は鍛える夏に、二年生は広げる夏に、三年生は負けない夏にしましょう」とお話しました。皆さん一人一人が、それぞれに違った夏の過ごし方をしたことと思います。この夏の間、体力、学力、コミュニケーション力など様々な力をつけたことでしょう。どんな学びがあったのか、どう成長できたのか、それぞれに振り返っておきましょう。

私も八月に夏休みをもらって、世界自然遺産に登録されている屋久島に行ってきました。私が中学生だった頃、理科の教科書に載っていた写真を見て以来、「一度行ってみたいなあ、自分の目で見てみたいなあ」とずっと思っていた屋久島です。今から50年前に発見された、最も太く最も古い樹齢7200年とも言われる縄文杉まで、往復22km歩いて会いにゆきました。雨にけびる縄文杉はとても荘厳で神々しく、神秘的な雰囲気にも包まれていて、遙か遠く縄文の時代から、ずっとそこに立って生き続けているということ、生命の力強さに感動を覚えました。また、屋久島は島全体が「花崗岩」という岩石からできています。むき出しになった岩肌には、「正長石」という鉱物の形が遠くからでも模様のようにはっきりと見え、マグマが地下深くで何万年もかけてゆっくりゆっくりと冷えていった様子が想像できます。大地が形作られる時間に比べてみると、人間の一生は、ほんの一瞬のこのように思われますね。

さて、今年の夏は、危険な暑さが連日続きました。また、台風が相次いで発生したり、豪雨災害に見舞われたり、自然の猛威を感じる夏だったと思います。さらに、南海トラフ地震など、大規模な地震が起きることも予想されています。人間は自然の大きな力に対抗することはできません。人間にできることは、そのメカニズムを知り、自然災害の危険から身を守る方策を考えて実行することです。知っているても行動に移せなければ意味はありません。今日も、地震の避難訓練や引き渡し訓練がありますが、普段から身を守る行動を身に付けておくことが、いざという時の備えになります。是非、真剣に取り組んでください。

さあ、今日から2学期が始まります。2学期は、体育祭、白梅祭、60周年式典と、行事が目白押しです。夏休み中から準備をしてくれている人もいますが、クラスや学年の仲間と力を合わせ、加賀中生としての誇りと自信を持って、必ず、成功させましょう。仲間と気持ちを合わせるには、より多くのコミュニケーションをとることが必要です。互いの意見が異なった時、「どう折り合いをつけるか」を話し合い、より良い解決策を見つけて実行することができると、集団の力が一段上がります。その過程を通して、互いのことをより深く理解し、互いの良さを感じることができるようです。2学期は「仲間と共にバージョンアップ！」 毎日の授業や行事において、仲間との対話で絆を深め、充実した学校生活を送りましょう。加賀中生の更なる進化を期待しています。

◎夏のボランティア活動

「1年生は鍛える夏、2年生は広げる夏、3年生は負けない夏」ということで、それぞれが多様な経験をした夏休みだったと思います。

中には、ボランティア活動に取り組んだ生徒もいます。町会の夏祭りのお手伝い、児童館や保育園で幼児と遊ぶ



活動、小学校で小学生の学習補助をする活動など、地域の中での様々なボランティア活動に参加しました。

今年初めての取り組みとして、「学びのエリア」の小中連携の一環で、加賀小学校の夏季学習教室へのボランティア参加を募りました。「自分の学習で忙しいから難しいかな？」と思っていたのですが、3年生も含めて18名の応募がありました。



小学校での活動の様子を伺ったところ、「とてもありがたい。小学生と年齢の近いお兄さんお姉

さんに教えてもらえて、小学生も嬉しく思っている。大人が教えるよりも言葉が入っていきやすいようだ」とのことでした。小学生は、優しく接してくれる中学生に親近感を覚え、あこがれの気持ちを持ってくれたようです。

自分の時間をどう使うかはその人次第ですが、他の人のために自分の時間を少し使うことで、社会に貢献することができます。この夏、行方不明の幼児を発見したボランティアの方が注目されましたが、彼のような「プロ級」のボランティアでなくても、小さなことでも世の中の役に立つことはたくさんあります。

今年度は、「将来、社会の主権者として「自立・貢献・共生」し、地域の一員として誇りをもって活躍できる生徒の育成に努める」ことを学校経営方針に掲げています。ボランティアの気持ちを、みんなが持ってくれることを期待しています。

◎活躍の記録

夏休み中も、様々な分野で活躍した人がいました。9月6日(木)には、総合体育大会の締めくくりとして、新河岸陸上競技場にて連合陸上大会が行われます。また、今月からは部活動の秋季大会(新人戦)も始まっています。

これからも「挑戦」する気持ちを忘れずに、「限界突破」を目指して、持てる力を存分に発揮しましょう。

■吹奏楽部

第58回東京都中学校吹奏楽コンクール
B組 金賞

■学校代表派遣生徒

広島平和の旅(8/5~8/7) Hさん
長崎平和の旅(8/8~8/10) Sさん
マレーシア親善大使(8/26~9/1) Tさん

■野球部

板橋区軟式野球連盟新人戦 準優勝

■野球関係

板橋区少年野球親善大会
準優勝 仲宿イーグルス
Kさん・Iさん・Mさん・Tさん・Hさん
第3位 オール富士見
Fさん・Kさん・Aさん・Kさん・Tさん・
Sさん・Aさん・Hさん・Mさん

◎引き渡し訓練

9月3日(月)に大地震を想定した防災訓練「引き渡し訓練」を行いました。板橋区では「震度5弱以上の地震が発生した場合は、区内の小中



学生は学校に待機させ、保護者に引き渡す」となっています。

ご多用中の中、ご参加いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。なお、当日は、雨天時対応ということで時間が早まり、生徒と行き違いになってしまったケースがありました。誠に申し訳ございませんでした。実際の場合は、保護者の方の引き渡しがあるまで、生徒は学校に待機させることになっております。

今回の反省を踏まえて、再度、緊急時への備えを見直します。ご協力ありがとうございました。